



神奈川県議会  
き さ き  
**木佐木 ただまさ**  
日本共産党

いのちとくらし  
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会副会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

# もっと住みやすい鶴見区へ

## 平成 30 年度第 2 回 鶴見区議員団会議開催

2月4日、鶴見区で選出されている市会議員・県議員が一堂に会し行われる鶴見区議員団会議が行われました。これは送っていただいた市議会・県議会の枠を超えて、鶴見区の課題について報告を受け議論をする会議となります。日頃から、県議会は市議会と比べて遠いから何を要望しているかわからないという声もいただきますが、区政については市議も県議もありませんので、ぜひ地域のご要望を遠慮なくお伝えいただきたいと思っています。今回の会議では、

- (1) 都市計画マスタープラン鶴見区プラン改訂原案について (中間報告)
  - (2) 鶴見川、多摩川における洪水情報の「緊急速報メール」の配信について
  - (3) 旧鶴見工業高等学校跡地の利活用について (報告)
  - (4) 平成 31 年 4 月の保育所等利用申し込みなどについて (報告)
- という次第でした。

### 「まちづくり」はみんなの声で

今回の都市計画マスタープラン鶴見区プランは、2020～2040年の鶴見区の「まちづくり」の基本理念や目標を定め、土地利用や都市施設整備など、都市計画に関する方針や情報等をまとめ、お知らせし、まちづくりの目標等を共有することにより、まちづくりに多様な主体が参画する機会を促すものとされています。横浜市 18 区の中でも投票率が最も低い鶴見区において、区民の政治参加、社会参

加へのきっかけとなることを望むところですが、あまり注目がなされていないように感じます。

3 回の説明会開催に述べ 20 名の参加。昨年 11 月 1 日から 12 月 14 日までの意見募集に 32 名から 167 件 (説明会での意見も含む) の意見があったとのこと。他の区の意見数と同程度とのことですが、約 29 万人の人口となっている鶴見においてほとんど声が寄せられていないと考えるべき数だと思います。もちろん、私たち議員に地域の皆さんの声を伝える役割がありますので自身の反省点でもあります。住民の皆さんと行政の太いパイプになれるようもっと頑張っていきたいと思っています。会議委の中では、もっとスポーツや交流のできる広場の充実も求め、関係局と検討はしているとの答えもありました。今後も、子どもも大人も心置きなく運動できる場所の整備も求めていきます。

### 保育士不足は鶴見区でも深刻

鶴見区内の待機児童問題についても、今年度と同様、新規受入可能者数よりも新規利用申込者数が上回る見通しとなっています。保育所の増設は進んできていますが、保育士が不足しているため、定員を減らしたりして対応している園もあります。待機児童解消のためにも、保育の質を担保するためにも、保育士資格者をしっかりと配置していくことが必要です。しかし、子どものいのちと成長・発達に責任を負い重労働であるにもかかわらず、保育士の方の待遇は見合っておりません。園の経営の問題だけではなく、国が算定する単価を引き上げ補助を増額することが必須です。国の議論を

横浜市都市計画マスタープラン鶴見区プラン改定素案への  
ご意見・ご提案を募集しています

開催日時	会場
11月13日(火) 19時～	生妻地区センター
11月14日(水) 19時～	寺尾地区センター
11月18日(日) 10時～	鶴見区役所第8号会議室

※お問い合わせ先  
TEL: 045-510-1677  
FAX: 045-504-7102  
E-mail: h-machinru@city.yokohama.jp

鶴見区プラン改定素案概要版

14時～鶴見公会堂  
**3月3日**  
党書記局長 参議院議員  
あきら  
**小池晃 来る**  
日本共産党  
演説会  
私たちもお話します  
あさか由香  
いしば かずゆき

3/3 演説会にぜひお越しください

机上の空論にさせないために、地域課題を解決するには、どう国・県・市が連携できるかが問われています。現場の声を、しっかりと政策にして議会で論戦していきます。